

みなさん、昨年の豊津西のホームページに「伝える力の育成～確かな学び～」というボタンが増えていたのを知っていますか？実は先生たちは、みなさんの学びを深めるために、1年間かけて工夫し、実践を続けてきました。そして、今年もその取り組みを続けていきます。でも正直に言います。「先生だけ」では難しい！なぜなら、この学校の主体はみなさん、生徒だからです。みなさんの「学びに向かう意識」が変わると、理解はもっと深くなると私たちは信じています。でも——「どうすればいいのかわからない」そう思いますよね。そこで提案です。

## 「西中 GPT」になってみませんか？

みなさんもよく知っている生成 AI は、分からないことを何でも教えてくれる、とても便利な存在ですよ。でも私たちは、生成 AI のことをこう考えています。「ノーを言わない友達」。AI はどんなことでも肯定してくれる。しかも修正案まで出してくれて気持ちよく、便利に使えますよね。でも——こんな経験はありませんか？

- ・ AI に聞いた時には「分かった気」になる
- ・ でも時間が経つと「何を聞いたか思い出せない」

そもそも生成 AI はこちらの指示に従って多くのデータを、分析・認識（選別）するだけではなく、それらのデータから学習し、新しいものを創り出す道具です。その生成 AI から情報を一方通行に受け取っているだけでは、自分で考えたことになりません。「学びを深める」というのは、多くの情報を集め・分析・認識（選別）し、そこから自分の考えを表現する。まさに生成 AI がやっているプロセスそのものです。しかもクラスメイトとの対話を行うことで、そのプロセスがより強化され、思考がさらに深まり学びが定着し、ひいては「学びを深める」ことに繋がります。みなさん、ぜひ、この生成 AI がやっているプロセスのラリーをみんなで続けてみてください。このラリーを続けることが、「西中 GPT」になるということです。みんなで「西中 GPT」になることで学びを深め合える関係になれます。そのためにこんなことを意識しながら対話をしてみませんか？

・相手の考えを聞く



- ・自分の考えを伝える
- ・違いを見つける
- ・時には否定し、時には認める

意識をしながら、対話を重ねることで、学びは確実に深くなっていきます。

「西中 GPT」とは——ただ答えをもらう存在ではなく、問い続け、考え続ける"対話する学び"そのものです。答えを見つけ、その答えに疑問をもつ、そこから答えを見つける。問い続け、考え続けるためにいろいろ身につける必要があります。

卒業するまでに、

- ・知識を身につける
- ・考え方を身につける
- ・伝え方を身につける

みんなで一緒に、  
「西中 GPT」になろう！



そして——自分から考えられる人になってください。